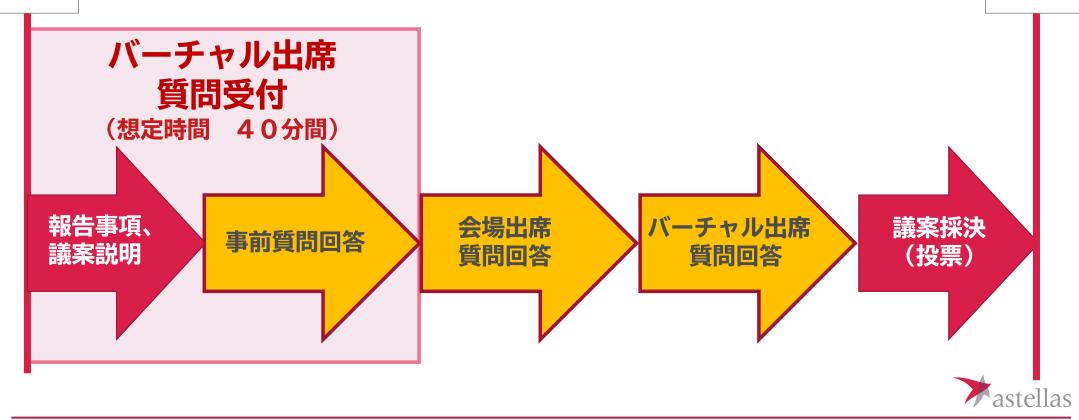
閉会

本日の議事進行について

開会



本日の内容

I 2021年度 連結業績の概要

Ⅲ 経営計画2021 初年度の振り返り



注意事項

この資料に記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述および その他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の 見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや 想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。 様々な要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性が あります。その要因としては、(i)医薬品市場における事業環境の変化および 関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品 および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v)競争力 のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi)第三者による 知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、 この資料に含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝 広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。 astellas

本日の内容

- I 2021年度 連結業績の概要
- II 経営計画2021 初年度の振り返り



連結業績(コアベース)

	当期実績 対前期増減額 (億円)		対前期増減率	
売 上 収 益	12,962	+466	+3.7%	
売上原価	2,530	+69	+2.8%	
売上総利益	10,432	+397	+4.0%	
販売費及び 一般管理費	5,488	+445	+8.8%	
研究開発費	2,460	+215	+9.6%	
コア営業利益	2,447	-66	-2.6%	
コア当期利益	1,906	-193	-9.2%	



連結業績(フルベース)

	当期実績 (億円)	対前期増減額 (億円)	対前期増減率	
売 上 収 益	12,962	+466	+3.7%	
営 業 利 益	1,557	+196	+14.4%	
税引前利益	1,569	+116	+8.0%	
当 期 利 益	1,241	+35	+2.9%	

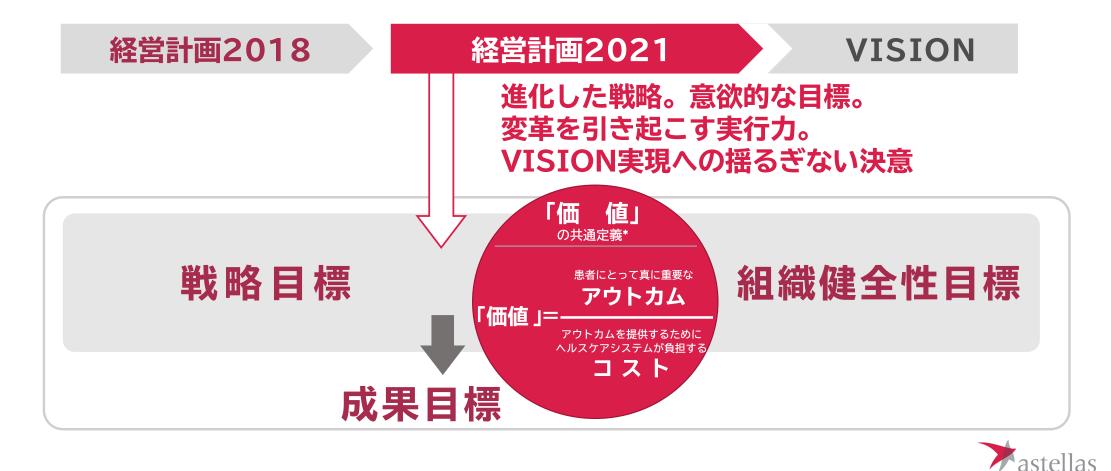


本日の内容

- I 2021年度 連結業績の概要
- II 経営計画2021 初年度の振り返り



経営計画2021の概要



^{* &}quot;What Is Value in HealthCare?" Porter, M.E. (2010). New England Journal of Medicine より抜粋

戦略目標

戦略目標1 患者さんのより良い アウトカムの実現 中長期的な成長を牽引する XTANDI及び重点戦略製品*の「価値」の最大化

戦略目標2 科学の進歩を 確かな「価値」へ Focus Areaアプローチにおける 最先端のイノベーションの探究

戦略目標3 Rx+ ビジネスの進展

本経営計画期間中に複数のプロジェクトの事業化

戦略目標4 サステナビリティ向上 の取り組みを強化 「保健医療へのアクセス向上」と「気候変動対策」を重点課題として取組み強化



戦略目標

戦略目標1 患者さんのより良い アウトカムの実現

中長期的な成長を牽引する XTANDI及び重点戦略製品*の「価値」の最大化

戦略目標2 科学の進歩を 確かな「価値」へ Focus Areaアプローチにおける 最先端のイノベーションの探究

戦略目標3 Rx+ ビジネスの進展

本経営計画期間中に複数のプロジェクトの事業化

戦略目標4 サステナビリティ向上 の取り組みを強化 「保健医療へのアクセス向上」と「気候変動対策」を重点課題として取組み強化



上市済み重点戦略製品の売上

製品名	当期実績 (億円)	対前期増減額 (億円)	対前期増減率	
前立腺がん治療剤 XTANDI/ イクスタンジ	5,343	+759	+16.6%	
急性骨髄性白血病治療剤 グスパタ	341	+102	+42.9%	
尿路上皮がん治療剤パドセブ	217	+89	+69.5%	
腎性貧血治療剤エベレンゾ	26	+15	+131.5%	



重点戦略製品の開発の主な進展

プロジェクト / 製品	進捗・状況
エンザルタミド / XTANDI	追加適応*1 (欧州)
	追加適応*2 (米国)
エンホルツマブ ベドチン / パドセブ	承認勧告*3 (欧州)
	承認*4 (日本)
ロキサデュスタット / エベレンゾ	承認*5 (欧州)
fezolinetant	第Ⅲ相試験*6 52週データ取得
AT132	臨床試験*7差し止め

対象疾患 1 転移性ホルモン感受性前立腺がん、*2 シスプラチン不適応で治療歴のある転移性尿路上皮がん、



^{*3} 白金製剤およびPD-1/L1阻害剤の治療歴のある転移性尿路上皮がん、 *4 がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌、

^{*5} 慢性腎臓病に伴う症候性貧血、 *6 閉経に伴う血管運動神経症状、 *7 X連鎖性ミオチュブラーミオパチー

戦略目標

戦略目標1 患者さんのより良い アウトカムの実現 中長期的な成長を牽引する XTANDI及び重点戦略製品*の「価値」の最大化

戦略目標2 科学の進歩を 確かな「価値」へ Focus Areaアプローチにおける 最先端のイノベーションの探究

戦略目標3 Rx+ ビジネスの進展

本経営計画期間中に複数のプロジェクトの事業化

戦略目標4 サステナビリティ向上 の取り組みを強化 「保健医療へのアクセス向上」と「気候変動対策」を重点課題として取組み強化



Focus Areaアプローチの主な進展

Primary Focus	新規新薬候補*1	臨床入り	PoC*6達成
遺伝子治療	1		
がん免疫	1	2 (DGK ζ 阻害剤* ² 、 二重特異性抗体* ³)	
再生と視力の 維持・回復	1		
ミトコンドリア バイオロジー	1	1 (BACH1阻害剤* ⁴)	
Primary Focus 候補、 その他	5	1 (標的タンパク質分解誘導*5)	
合計	9	4	0

- *1 IND (治験許可申請)/臨床開発に向けた準備を開始した新規治療薬候補の数
- *2 ASP1570、*3 ASP2138、*4 ASP8731、*5 ASP3082、
- *6 PoC:コンセプト検証(後期開発への進展の是非を判断するための臨床試験データ)



戦略目標

戦略目標1 患者さんのより良い アウトカムの実現 中長期的な成長を牽引する XTANDI及び重点戦略製品*の「価値」の最大化

戦略目標2 科学の進歩を 確かな「価値」へ Focus Areaアプローチにおける 最先端のイノベーションの探究

戦略目標3 Rx+ ビジネスの進展

本経営計画期間中に複数のプロジェクトの事業化

戦略目標4 サステナビリティ向上 の取り組みを強化 「保健医療へのアクセス向上」と「気候変動対策」を重点課題として取組み強化



RX+プログラム: 2021年度の主な進展



pudexacianinium chloride (ASP5354)

手術中の尿管可視化

手術 終了時

第Ⅱ相試験で、良好な有効性 (尿管可視化)と安全性を確認

3.0

緑色のシグナル: pudexacianinium による蛍光 マイホルターII

AIを用いたホルター心電図検査 のデータ解析アルゴリズム

サービス事業化

販売名 マイホルター II

一般的名称

ホルタ解析装置用プログラム クラスII(管理医療機器)







Rx+: 当社がこれまで医療用医薬品(Rx)事業で培ってきた強みをベースに、最先端の医療技術や異分野の先端技術を融合させることで、Patient Journey全体において患者さんに貢献し、かつ単独で利益を生み出せる事業

戦略目標

戦略目標1 患者さんのより良い アウトカムの実現 中長期的な成長を牽引する XTANDI及び重点戦略製品*の「価値」の最大化

戦略目標2 科学の進歩を 確かな「価値」へ Focus Areaアプローチにおける 最先端のイノベーションの探究

戦略目標3 Rx+ ビジネスの進展

本経営計画期間中に複数のプロジェクトの事業化

戦略目標4 サステナビリティ向上 の取り組みを強化 「保健医療へのアクセス向上」と「気候変動対策」を重点課題として取組み強化



革新的な治療薬に対する患者の入手可能性改善を目指す

臨床試験

承認申請・取得

上市後

臨床試験プログラム

ゾスパタ:35ヵ国で900人以上 パドセブ:7ヵ国で270人以上

早期アクセスプログラム

臨床試験後アクセスプログラム

XTANDI/イクスタンジ: 24ヵ国で300名以上

ゾスパタ:9ヵ国で40人以上 パドセブ:10ヵ国で10人以上

パドセブ:50ヵ国で約30人

International Pharmacy Program & International Import Program

XTANDI/イクスタンジ37ヵ国、ゾスパタ17ヵ国、 エベレンゾ7ヵ国、パドセブ1ヵ国で利用可能 患者アクセスイニシアチブ



成果目標

- 1.売上収益: XTANDI及び重点戦略製品* の売上は 2025年度に1兆2,000億円以上
- 2.パイプライン価値: Focus Areaプロジェクトからの 売上は2030年度に 5,000億円以上
- 3. コア営業利益率: 2025年度に30%以上

成果目標を達成することで

2025年度に株式時価総額 7兆円以上



株主還元方針

- 成長を実現するための事業投資を最優先
- 利益・資金計画及び実績に基づき、経営計画期間を通じた配当水準の引き上げ
- 余剰資金が生じた際は、自己株式取得を機動的に実施

経営計画2021の期間中は、 堅調な利益成長予想に基づき、より高い水準の配当を目指す



* 2012年度(2013年3月期)以前は、日本基準の営業利益





第1号議案

定款一部変更の件

招集通知 9頁~10頁



第2号議案

取締役(監査等委員である取締役を除く) 6名選任の件

招集通知 11頁~15頁



第3号議案

監査等委員である取締役 3名選任の件

招集通知 16頁~18頁





会場出席



アステラス製薬株式会社 第17期定時株主総会 議決権行使用紙

私は下記 (賛・否・棄権を〇印で記入) のとおり議決権 を行使します。

	第 1	号 [義 案		M	否	棄権
	第2	2号	義 案				
1	安	Ш	健	司	質	否	棄権
2	岡	村	直	樹	質	否	棄権
3	関	Ш		護	葽	否	棄権
4	河	邊	博	史	質	否	棄権
5	Ш	中	孝	司	質	否	棄権
6	桜	井	恵刊	里子	質	否	棄権
	第3号議案						
1	吉	光		透	質	否	棄権
2	髙	橋	雷	太	質	否	棄権
3	中	Ш	美	加	質	否	棄権

●賛・否・棄権のいずれにも○印の記入がない場合 および本用紙を提出いただかない場合は、棄権した ものとして集計させていただきます。

バーチャル出席

質疑 議決権行使

内容をご確認のうえ、行使ボタンを 押してください

第1号議案 定款一部変更の件 へ

賛成 反対 棄権

行使は1回まで、議決権行使結果の 修正はできません

行使する



【ご説明】

採決時に回収させていただく際、 このミシン目で切り取ってください。

Seunoo PAT. 4374076

第1号議案

定款一部変更の件

招集通知 9頁~10頁



第2号議案

取締役(監査等委員である取締役を除く) 6名選任の件

招集通知 11頁~15頁



第3号議案

監査等委員である取締役 3名選任の件

招集通知 16頁~18頁



投票をお願いいたします





確認中



第1号議案

定款一部変更の件

招集通知 9頁~10頁



第1号議案

定款一部変更の件

招集通知 9頁~10頁



第2号議案

取締役(監査等委員である取締役を除く) 6名選任の件

招集通知 11頁~15頁



第2号議案

取締役(監査等委員である取締役を除く) 6名選任の件

招集通知 11頁~15頁



第3号議案

監査等委員である取締役 3名選任の件

招集通知 16頁~18頁



第3号議案

監査等委員である取締役 3名選任の件

招集通知 16頁~18頁





出席票はお持ち帰りください。





